



ヨハン・デ・メイ:

交響曲第1番「指輪物語」より第1楽章 魔法使いガンダルフ

Johan de Meij : From Symphony No.1 "The Lord of the Rings" 1st mov. Gandalf, the Wizard

クロード・ドビュッシー / ヨハン・デ・メイ:

「神聖な舞曲と世俗的な舞曲」 ハープとオーケストラのための協奏曲

(オーケストラ版 世界初演)

Claude Debussy / Johan de Meij : Danse sacrée et Danse profane for harp & orchestra (world premiere performance of the new orchestral version)

ヨハン・デ・メイ:

「カサノヴァ」チェロとオーケストラのための協奏曲

(オーケストラ版 世界初演)

Johan de Meij: Casanova for cello & orchestra (world premiere performance of the orchestral version)

アントニン・ドヴォルザーク:

交響曲第9番 ホ短調「新世界より」op.95 Antonín Dvořák : Symphony No.9 E minor "From the New World" op.95

※曲目は都合により変更となる場合がございます。

[5.18 日 14:00開演 (13:30開場)

サントリーホール 大ホール

S席 7,500円 A席 6,500円 B席 5,500円 P席 4,500円 (全席指定·税込)

■プレイガイドー

サントリーホールチケットセンター http://suntory.jp/HALL/

0570-55-0017(10:00~18:00 休館日を除く)

チケットぴあ https://pia.jp/ (Pコード:289-131)

セブン-イレブンにて取り扱い ローソンチケット https://l-tike.com/ (Lコード:36367) 店頭販売 ローソン、ミニストップ店内Loppiにて取り扱い

イープラス https://eplus.jp/ ファミリーマート店舗

主催:MIYAZAWA&Co.協赞:SENKEN株式会社 お問合せ:サンライズプロモーション東京 0570-00-3337 (平日12:00~15:00) ※チケットの取扱はございません

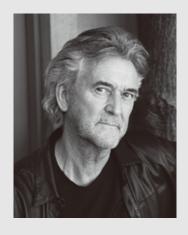
※未就学児童の入場不可。※車椅子席をご希望のお客様はS席チケットを購入の上、サンライズプロモーション東京へ事前にご連絡ださい。

作曲家・指揮者として、特に吹奏楽の世界で燦然と輝く巨匠、ヨハン・デ・メイ。

彼の代表作である交響曲第1番「指輪物語」は一世を風靡し、吹奏楽のスタンダード・ナンバーとして世界中で演奏され続けています。今回の公演では交響曲第1番「指輪物語」の中でも一番親しまれている第1楽章"魔法使いガンダルフ"を管弦楽版(2001年初演)でお届けします。原曲がハープと弦楽合奏のドビュッシー「神聖な舞曲と世俗的な舞曲」のデ・メイによるハープ協奏曲や、デ・メイが最も思い入れの深い作品の一つとする彼自身のチェロ協奏曲「カサノヴァ」も管弦楽版として世界初演となります。

それら協奏曲のソリストには、デ・メイをして「私の理想の『カサノヴァ』を体現する最高のチェリスト」と言わしめたチェロ奏者・伊藤悠貴と、同じく彼が絶大な信頼を寄せるハープ奏者・中村愛を迎えます。 そしてコンサートの後半は指揮者としてのヨハン・デ・メイを堪能いただきます。

前半も指揮台に立つ彼ですが、指揮者としても世界的な活躍をしているデ・メイの指揮で誰もがご存知の 「新世界より」をどう聴かせるか。指揮者としてのヨハン・デ・メイにもご注目ください。



ヨハン・デ・メイ (作曲家・指揮者) Johan de Meij (Composer and Conductor)

過去40年以上にわたって金字塔的な作品を打ち出して来た世界的作 曲家、指揮者ヨハン・デ・メイは、1953年オランダに生まれた。その作 品はロイヤル・コンセルトへボウ管弦楽団、ロンドン交響楽団、ニュー ヨーク・フィルハーモニックを始めとする世界最高峰のオーケストラに よって演奏、録音され、管弦楽作品には5つの交響曲、9つの協奏曲、ま た様々な小規模作品が含まれる。また、2023年に35周年を迎えた交 響曲第1番「指輪物語」(1988年)は世界の主要オーケストラのレパー トリーの古典として、最も頻繁に演奏される作品の一つとなった。指揮 者としては、2010年にベネズエラのシモン・ボリバル・ユース・ウィン ド・オーケストラ(エル・システマ)首席客演指揮者に任命された他、 2014年にニューヨーク・ウィンド・シンフォニー、また福岡を拠点とす る九州管楽合奏団の首席客演指揮者に就任。その傍ら、世界各国の 主要オーケストラに客演を重ねている。2024年には、ソリストにチェロ 奏者・伊藤悠貴、ハープ奏者・中村愛を迎え、自らの指揮、九州管楽合 奏団の演奏で、自身初となる「ヨハン・デ・メイ:チェロとウインド・オー ケストラのための作品全集」アルバムをワールドワイド・リリース。出版 社アムステル・ミュージック(1989年設立)創設者。



伊藤悠貴(チェロ) Yuki Ito (Cello)



中村 愛(ハープ) Megumi Nakamura (Harp)

15歳で渡英。ブラームス国際コンクール第1位、ウィンザー祝祭国際弦楽コンクール第1位、齋藤秀雄メモリアル基金賞など受賞歴多数。王立音楽大学在学中に名門フィルハーモニア管弦楽団と共演しデビュー。以来、ウィグモア・ホール、ロイヤル・フェスティバル・ホール、シュレスヴィヒ=ホルシュタイン音楽祭、サントリーホールなど国際舞台でリサイタルや国内外の著名オーケストラと共演を重ねる。世界的作曲家・指揮者ヨハン・デ・メイからの信頼も厚く、ワールドワイド全集CD録音など多数共演。2026年4月4日横浜みなとみらいホールにて、バッハ無伴奏チェロ組曲全曲演奏会を開催予定。著書に学術単行本『ラフマニノフ考』。

これまでにヨハン・デ・メイ指揮/スロヴェニア国防軍オーケストラ、九州管楽合奏団など国内外のオーケストラと共演を重ね、2022年より浜離宮朝日ホール主催リサイタルを定期的に開催。「彼女は私にソロ楽器としてのハープの持つ大いなる可能性に気付かせ、その手法の新たなステージへと導いた」(ヨハン・デ・メイ)、「彼女のバッハは私の踊りをより豊かなものにする」(パトリック・ド・バナ)など多方面の一流アーティストからの支持も厚く、「ペダルの複雑さをものともせず、豊かな撥弦、十全なテクニックと音色の変化、流れるような展開で見事な演奏」(真嶋雄大/音楽の友)など主要誌からも高く評価されている。



東京フィルハーモニー交響楽団 Tokyo Philharmonic Orchestra

1911年創立。日本のオーケストラとして最古の歴史をもち、メンバー約160名、シンフォニーオーケストラと劇場オーケストラの両機能を併せもつ。名誉音楽監督チョン・ミョンフン、首席指揮者アンドレア・バッティストーニ、特別客演指揮者ミハイル・プレトニョフ。自主公演の他、新国立劇場他でのオペラ・バレエ演奏、NHK他における放送演奏で高水準の演奏活動を展開。また、海外公演も積極的に行い、国内外から高い注目を集めている。1989年からBunkamuraオーチャードホールとフランチャイズ契約を結んでいる。東京都文京区、千葉県千葉市、長野県軽井沢町、新潟県長岡市と事業提携を結び、各地域との教育的、創造的な文化交流を行っている。公式ウェブサイト https://www.tpo.or.jp/